



鶴舞マインド便利

発行元：千葉県循環器病センター 地域医療連携室（直）0436-50-6501 F A X 0436-50-6503
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 0436-88-3111(代表) F A X 0436-88-3032
 URL <http://www.chibakenritsubyouin.jp/junkan/index.html>

循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。



千葉県循環器病センターに！？ 透析病床がオープン！！

平成26年4月1日より、当センター内にて透析室を開設(全10床)いたしました。
 腎機能障害を持ちながら循環器系疾患の治療も必要としている患者さんに対して、
 安心して幅広く対応出来るよう体制を整えました。

対象患者さんは、

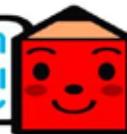
- ①循環器系や脳神経系疾患にて入院が必要な維持透析患者
- ②腎機能障害を持ちながら、当院での検査・治療目的に入院が必要な患者
- ③通院中で透析導入が必要な患者
- ④その他薬物中毒等

* 現在他院に通院中の維持透析中で遠方のため、当センターへの通院を希望される患者様につきましてはご相談に応じます。





腎臓内科部長 今村Drにインタビュー



4月から循環器病センターに透析を機能移転し、活躍をしている今村Dr。
透析についてお話を伺いました。



◎今村先生が透析を始めたきっかけ等を教えてください。

A. 高校生のときに生物学で腎臓を学び、腎臓という臓器自体に興味を持ったのが始まりです。その後、医学部に入学し、春休みに病院見学をしたときに、透析を見せてもらったり、説明を受けたりして透析医療に興味を持ち始めました。

◎これまでの医師経験の中で、特に印象に残っている症例はありますか？

A. レジデント時代、脈がすごくゆっくりな方が救急外来に来られました。脈がゆっくりだと心臓が原因なのではないかと思われるのですが、実は腎臓が悪く、カリウムがとても高い患者さんでした。カリウムというものは腎臓から出ているのですが、腎臓が悪くなると体内に溜まってしまいます。その方に透析をしたところカリウムがどんどん透析で抜けていき、劇的に脈が戻りました。そのような透析の力に印象が残っています。

◎どのような症状がでたら要注意なのですか？

A. 腎臓病は末期の状態にならないと症状が出にくいと言われています。また、足がむくむとも言われているのですが、足のむくみが出たときには時すでに遅しということがあるので、健康診断を含め、尿の異常、血液検査で軽度異常と言われただけでも、かかりつけの先生や腎臓内科を受診された方が良いと思います。

◎腎不全、透析の予防策を教えてください。

A. 第1は、なぜ腎臓病になってしまったのかを考えることです。つまり、もともとの原因をしっかりとつきとめて、それが取り除けるならば取り除くことが大切になります。次に基本となるのは食事療法です。食事療法はいろいろありますが、塩分制限が重要で、そのほかにはタンパク制限などがあります。これらに加えて、腎臓特有の治療法がありますので、それについては担当の先生、または腎臓内科を受診し、アドバイスをもらうのが良いと思います。

◎当センターを受診される方、読者へ一言お願いいたします。

A. 透析を受けていない方は、透析にならないように予防をして下さい。どうしても透析になりそうだという方は、少しでも先延ばしにできるような治療をその患者さんと考え、検討していくために一人でも多くの方に受診して頂きたいと思っています。

また、透析を受けている方には、当センターで安心して入院加療が出来るための透析治療を提供していきたいと思っています。



さあ！みんな！リハビリ体操の時間だよ！今回は・・・。
 今日から始めよう&続けよう!! 「お口の体操～美味しく食べるために～」です！
 リハビリテーション科の先生が教えてくれるよ！やってみよう！

「食べる・飲み込む」という働きは、当たり前のように思っていますが実はとても複雑です。脳卒中などの病気や加齢、姿勢の変化などで、飲み込む力が衰えることがあります。美味しく、安全に食事できることは、人生の喜びでもあります。いつまでも美味しく食べられるように、「お口の体操」を始めてみませんか？

★準備運動から始めましょう！

- ①椅子に深く座り、口からゆっくり吐き、鼻から大きく吸って深呼吸します。(3回) 息を勢いよく「ハッ」と吐きます。ろうそくを一気に吹き消す時と同じ様な息使いです。(3回)
- ②バックナンバー第23号「呼吸のリハビリ体操ー前半ー」を見て、首や肩のストレッチをしましょう。

基本の体操から始めましょう！！～くちの運動～

- ①くちを「あ」の形で大きく開け、3秒保ちます。
- ②口を開閉します。(5回繰り返しましょう)



循環器病センター秘伝のレシピ！第5回は★ミルフィーユカツ★です！

材料1人分

- 豚ローススライス 15g×3枚
- 青じそ 2枚
- ねい梅 小さじ2
- 小麦粉
- 溶き卵
- パン粉
- 揚げ油
- キャベツ 30g
- ミニトマト 2個
- いんげん 20g
- レモン
- ハンオイルドレッシング



エネルギー 305Kcal
 たんぱく質 13g
 塩分 1.2g

作り方

1. 肉に軽くコショウをふる。
2. 肉の上に青じそと半分の量のねい梅をのめり、肉を重ね、さらに同じ様に青じそとねい梅、肉の順に重ねる。
3. 小麦粉、溶き卵、パン粉で衣を付け、揚げる。
4. カツを食べやすい大きさに切り、千切りキャベツ、茹いんげん、ミニトマト、レモンを添える。

ポイント

- ・薄切り肉を重ねることで軟らかな食感になり、高齢者でも食べられます。
- ・ねい梅としその香りでソースを使わなくてもおいしく食べられ減塩効果抜群。
- ・お肉の量が少なく、カロリー、たんぱく質を減らすことができます。

新しい医師の紹介

○循環器科

岩田 曜
仲野 美代
清水 太郎
豊田 幸子

○心臓血管外科

西野 貴子
末田 智紀

○内科

平井 愛山
今村 茂樹
吉川 雄一郎
加賀谷 浩基
平井 啓之

○神経内科

島田 潤一郎
仲野 義和
西村 寿貴

○脳神経外科

奥山 翼

○小児科

岡嶋 良知
武智 史恵

○麻酔科

林田 泰一郎

よろしくお願いたします。

院内美化デーを開催しました

平成26年5月9日(金)

今年度1回目の院内美化デーを開催しました。
ボランティアの皆様、鶴舞桜が丘高校の職員・生徒の皆様にもご協力いただき、花壇の手入れなどを行いました。



←花壇に花を植えています。



高校生も →
大活躍!!

看護の日を開催しました!

毎年恒例となっている看護の日記念イベントを今年も5月10日に開催いたしました。今年には神経内科 島田潤一郎医師による「脳卒中について～予防を中心に～」といった講演や、「血管年齢・骨密度」等の測定コーナーや「健康」「栄養」「お薬」についての相談コーナー、その他にも、鶴舞桜が丘高校さんや作業所シーモックさんのご協力のもと充実したイベントとなりました。

また、当日はチーバくんもセンターに駆けつけてくれ、会場を盛り上げてくれました。

皆様のご参加ありがとうございました。



ギャラリー二つ返事のご案内

6月 書のサークル換鷲
『書道展』

8月 押し花サークル花物語
『押し花展』

